

あしたもみんながまっている!

令和3年 9月24日 NO. 4

畑の先生 ありがとう!

今年もコロナ禍で多くのコミュニティ・スクール事業が制限されてしまい、地域の方々と連携した教育活動が行えません。学校の様子も地域や保護者の方に見てもらうことができなく、大変残念に思います。

そんな中でもなんとか2年生の生活科の学習『畑の先生』と行うことができました。畑の先生こと今井 洋志様に来校いただき、収穫を行いました。



夏場は長雨にたたられたり、こんな街中なのになんと！畑のまわりにシカの足跡がたくさんあり、シカの食害にあたりとどれくらいとれるか心配でしたが、2年生全員が掘ることができるくらい何とかジャガイモができていました。春にも今井さんのご指導をいただき、いも植えをしました。青く葉を茂らせて成長していく様子、真っ白い花をつける様子、そして枯れてきていよいよ収穫の時期と子どもたちは季節の移り変わりとともに収穫できることを楽しみにしていました。



『あまりできていないかな?』とと思っていましたが、子どもたちのげんこつくらいのジャガイモがゴロゴロ取れました。
畑の先生、また来年もお世話になります!!



1日防災教室を実施しました

9月11日(土)土曜授業に9/6の胆振防災デイと合わせて、1日防災教室として、津波避難訓練と防災に関するリモート授業を行いました。

津波避難訓練は悪天候で開催ができないなどの理由から亀田公園までの避難練習は2年ぶりとなりました。現在の1,2年は初めての体験となりました。本校は大津波警報の発令と共に、西富岸川の氾濫の危険性を避けて富岸町内を抜けるルートで亀田公園まで全員が避難します。低学年には約1kmの道のりを短時間で避難することになり、大変ですが、全校児童約370人がわずか11分ほどで避難を完了することができ、津波第1波の予想到達時刻よりもかなり早く避難をすることができました。防災担当職員からもお褒めの言葉をいただきました。今年度もまた、富岸町内会役員の皆さんも児童の安全確保に協力していただきました。ありがとうございました。



みんなで頑張って走りました！



6年生は初参加の1年生を手つないで避難しました。



校長先生からは『本番では多くの恐怖との戦いがあります。経験が大事です。』との話がありました。



今年も富岸町内会の皆さんに安全確保のご協力をいただきました。



後半は3校をつないで、市役所防災担当者によるリモート授業を行いました。



今回は6年生から引継ぎ、5年生が後始末など、靴底ふきの準備など活躍してくれました。春は6年生、秋は5年生と高学年が頼もしく活躍してくれています。こんなところにも、高学年の優しい姿が見られています。